

# 第三回無機化学（4）炎色反応

## 第1族元素

テキストp.107～

## （アルカリ金属）

1. 炎色反応 テキストp.109
2. 酸化物 テキストp.110
3. Liの特殊性 テキストp.110
4. アルカリ金属の反応への応用
5. クラウンエーテル テキストp.168

# 1族アルカリ金属

2周期



Li

リチウムイオン二次電池(電気自動車、スマートフォン、ドローン)  
Li合金は軽量、航空機材料  
炭酸リチウムは躁うつ病治療薬

リチウム 6.941  
3 Lithium

3周期



Na

食塩NaClは海水中のおもな成分  
トンネル内のNaランプ、Na/S蓄電池  
銀色金属、水と激しく反応  
ペーリングワーダー(炭酸水素ナトリウム)

ナトリウム 22.99  
11 Sodium

4周期

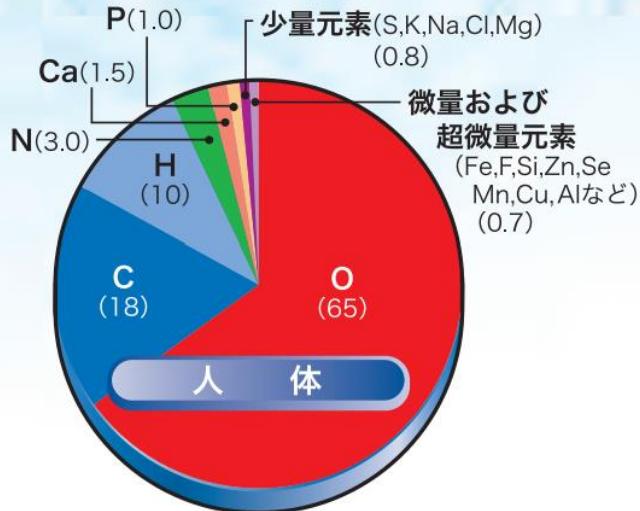


K

肥料の3要素のひとつ  
人工降雨用の種結晶(KCl)  
岩石の年代測定法(K-Ar法)  
非常用酸素発生剤(KO<sub>2</sub>)

カリウム 39.10  
19 Potassium

元素の存在比(重量%)



細胞外の主要イオン(105 g/70 kg)

5周期



Rb

真空管の残存酸素を除く  
ルビジウム原子時計(誤差  
1年に0.1秒)  
いん石や岩石の年代測定法(Rb-Sr法)

ルビジウム 85.47  
37 Rubidium

6周期



Cs

秒の単位の標準器(1967年)  
セシウム時計(誤差30万年に1秒)  
全地球測位システムGPSにも使用  
放射線計測や医療診断

セシウム 132.9  
55 Cesium

7周期



Fr

フランス  
キュリー研究所

半減期21.8分

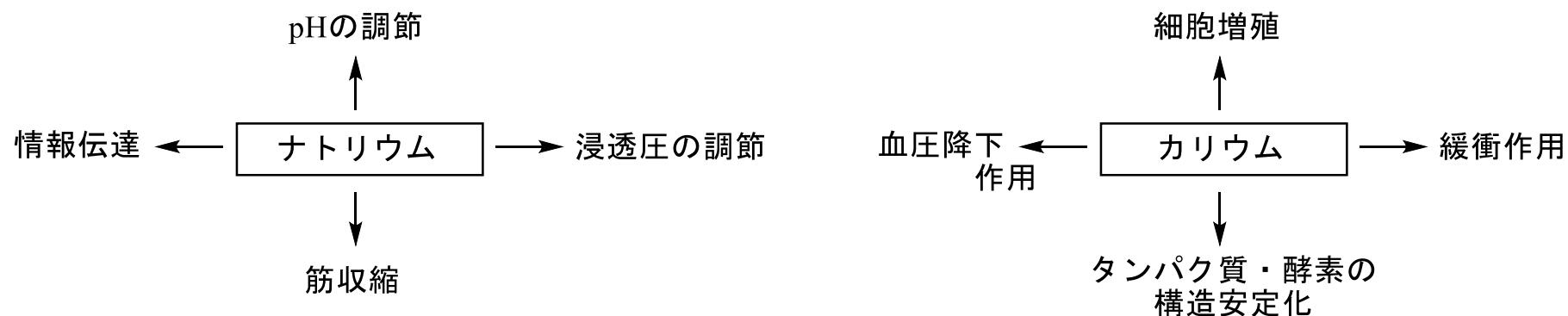
キュリー研究所でベレーが発見。  
その生国フランスにちなんだ  
自然界から発見された最後の  
元素(1939年)

フランシウム (223)  
87 Francium

細胞内の主要イオン(140 g/70 kg)

# Na<sup>+</sup>, K<sup>+</sup>の生理機能

テキスト p.141



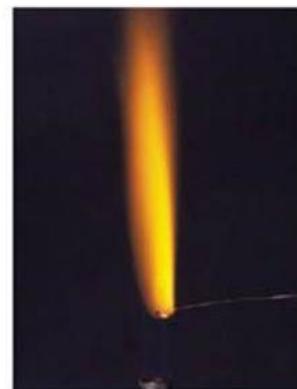
炎色反応

# 炎色反応

アルカリ金属元素はすべて炎色反応を示す



Li  
(670 nm)

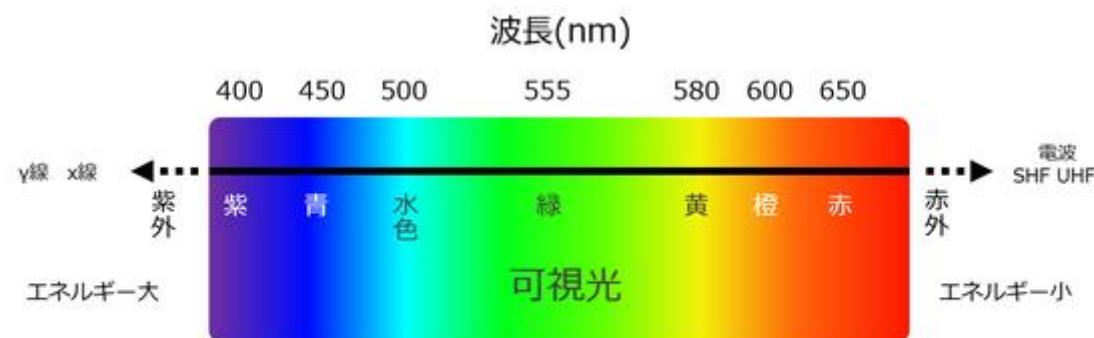


Na  
(589 nm)

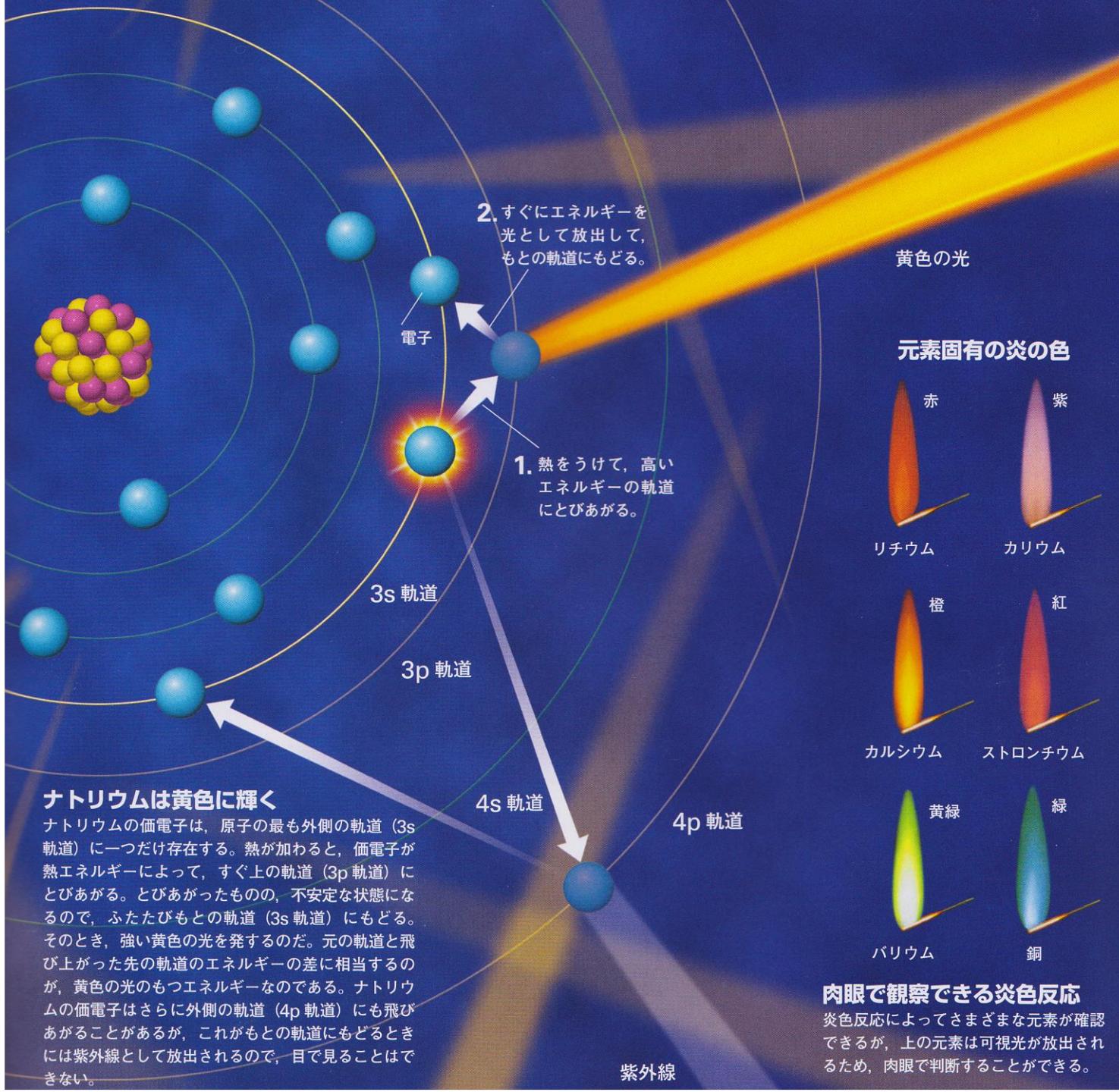


K  
(404, 766 nm)

<https://schoolbag.info>



波長による光の色の変化



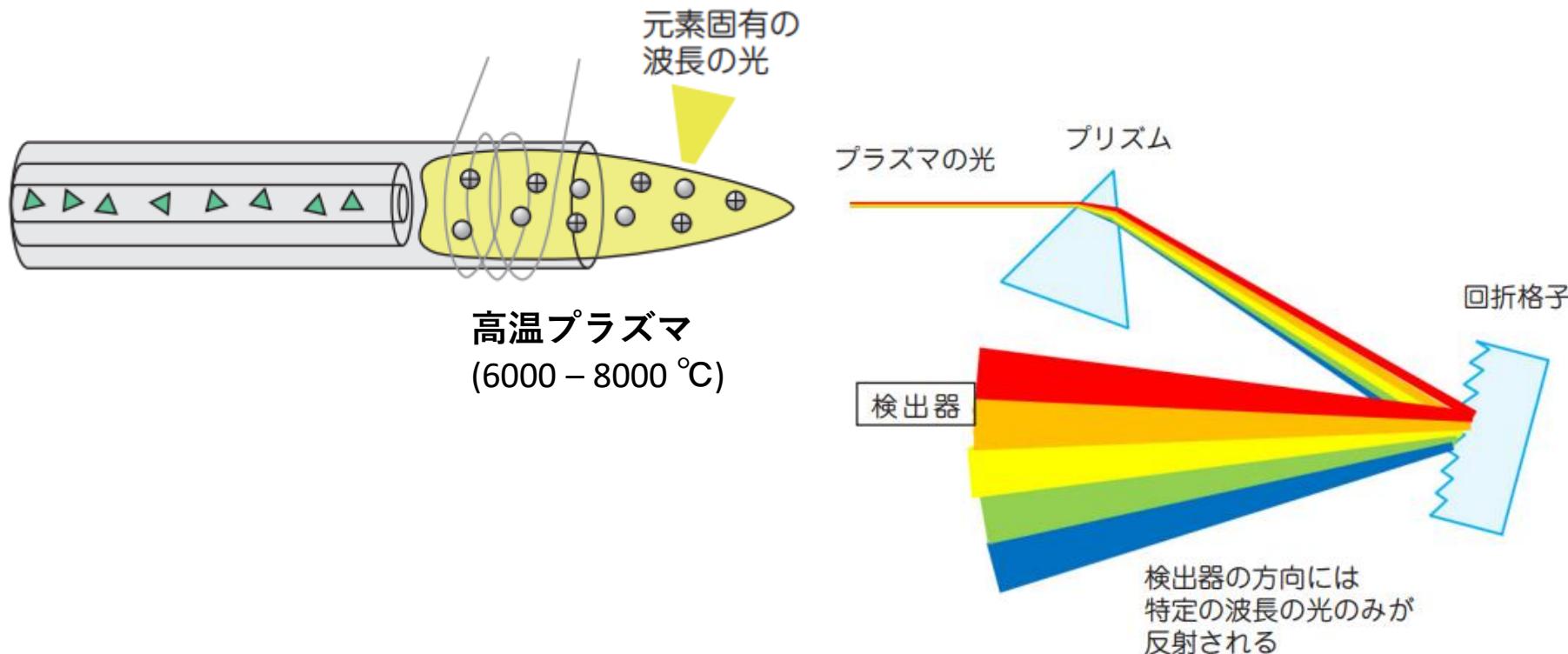
# 元素を量る

ICP (Inductive Coupled Plasma)

誘導結合プラズマ法

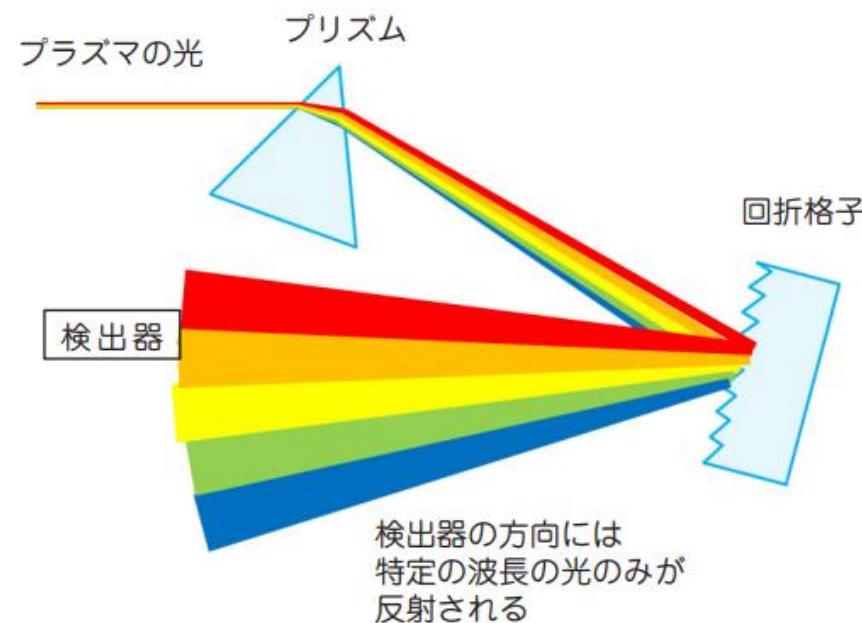
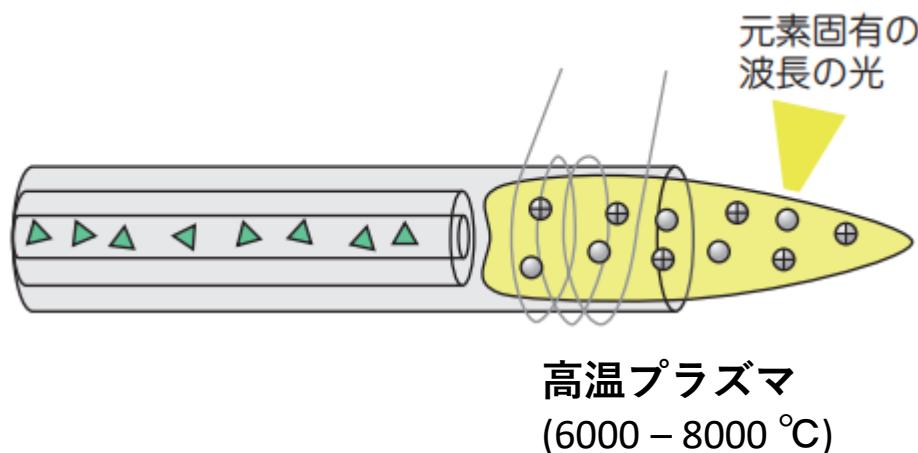
# ICP

- ✓ 高温(6000 – 8000 °C)の高温プラズマ中に試料を霧状に流す
- ✓ 試料中に含まれる元素は、原子やイオンにまで分解される



ICP

✓ 含まれている元素固有の波長を持つ光を発する(炎色反応)



# ICP

✓ 波長と強度で、元素の種類と量を量ることができ

✓ 一度に多元素を同時に測定可能

